

会 員 各 位

北九州市医師会
会長 下河邊 智久

第2回 主治医意見書記載研修会の開催について

時下、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

さて、介護保険における主治医意見書は、要介護認定を審査判定する基になり介護サービスケアプラン作成時の資料として、大変重要な役目を担っています。

本研修会は主治医意見書作成に役立つ様々なトピックスを取り上げ例年開催しており、今回は『主治医意見書の介護認定における位置づけと、主治医意見書から見えてくる医療と介護の連携の問題』をテーマに、地域包括ケアシステムにおいて欠かすことができない医療と介護の連携についてその重要性や課題などを在宅サポートながさきクリニック 院長 長崎 修二 先生よりご講演いただきます。

つきましては、新規開業及びこれまで受講されたことの無い先生など、主治医意見書の記載の有無や診療科を問わず、多数ご出席くださいます様ご案内申し上げます。

また、主治医意見書やケアプランの作成、実際に患者のケアに関わっている貴院スタッフ等(看護師、PT、OT、MSWなど)多数お誘いあわせください。

尚、参加ご希望の方は、下記ご記入の上、1月24日(木)までに本会宛FAX(513-3816)にてお申込み下さいます様よろしくお願いいたします。

記

※日 時：平成31年 1月 31日(木) 午後7時～

※場 所：小倉医師会 5階 講堂

小倉北区中島1丁目19-17 電話 551-3181

※内 容：

1. 「要介護認定と主治医意見書について」(10分)

北九州市保健福祉局介護保険課認定審査係

2. 『主治医意見書の介護認定における位置づけと、主治医意見書から見えてくる医療と介護の連携の問題』(60分)

在宅サポートながさきクリニック 院長 長崎 修二

※日本医師会生涯教育講座1.5単位・カリキュラムコード：12・13・80 および『北九州市医師会介護保険かかりつけ医』の指定研修会となります。

北九州市医師会事務局 行 【FAX：513-3816】

医療機関名	
氏 名	(他 人参加)